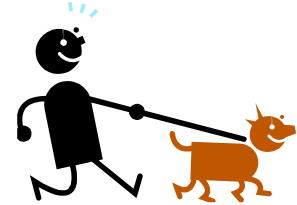




ふらり らいふらりい



～図書室にはこんな本があります～

No. 151

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 防空壕の作り方が載っている資料が見たい。

答) 「防空壕」をキーワードとして検索してみます。



図書 → 書名 → 防空壕 ⇒ 6件該当

全資料 → 防空壕 ⇒ 422件該当

※ヒット件数が多いため、ここから「作り方」というキーワードを追加して、もう一度検索してみます。

検索結果画面 (422件該当)

絞り込みボタン **ことば** → **防空壕 作り方** ⇒ 21件該当
(「作り方」を新たに入力します)

『少国民の常識寶鑑』(379・9/N71 閉架書庫)

『防空壕』(391.38/D25 閉架書庫)

『自家用簡易防空壕及待避所の築造要領』(524/Ke41 閉架書庫)

『防空絵とき』(391.38/D25 閉架書庫)

『大日本青年 第4年第7号(昭和16年4月1日)』(051/D25/1941-4 閉架書庫)

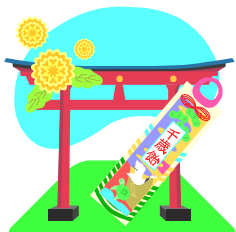
『婦人倶楽部 第22巻第3号(昭和16年3月)』(051/F64/22-3 閉架書庫)

これらの図書に、防空壕の作り方に関する記述を見出すことができます。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。



七五三と千歳飴



11月15日は七五三の日です。3歳、5歳、7歳の子どもの成長を祝って氏神様に参拝し、将来の幸福と長寿を願う行事です。満年齢で3歳の男の子と女の子、5歳の男の子、7歳の女の子を祝うのが一般的です。

しかし最初から七五三という行事があったわけではありませんでした。男女とも3歳で髪の毛を伸ばしはじめる「髪置」、男の子は5歳ではじめて袴をつける「袴着」、女の子は7歳になると大人の帯をしめる「帯解き」という単独の行事としてありました。

江戸時代の中頃に、3歳、5歳、7歳(数え年)の行事が同じ日に行われるようになり、七五三のもとになりました。



太平洋戦争中でも七五三は行われていたのでしょうか。

昭和18年11月15日の朝日新聞に掲載されていた記事を紹介します。

朝日新聞 昭和18年11月15日(月曜日)

金ピカの大將姿や豆花嫁姿が皆無とはいえなかったが、大半の子供は小ざっぱりとした不
断着、お母さんのお古を利用したらしい可愛い防空服装など、どっしりと腹を据えた民一億
の健実な一表情であらう

このお祝いにつきものの『千歳飴』店は、相も変わらず神社周辺を色どったが、袋の中味が三
寸ほどの平べったい飴らしきもの二本に、ザラザラの色紙十枚のものは五十銭、スルメ一枚
に紙風船二つで一円というたぐいもあった、天衣無縫な幼顔を前にして、恥かしい商人道徳
ではある

*『朝日新聞縮刷版[復刻版] 昭和18年11~12月』(071/A82/1943-6)より引用、
旧漢字は改めました。

七五三と言えば千歳飴。千歳には、千年という意味があります。飴をつくるときに引っ張って長く伸ばすことから、子どもが長生きできるようにという願いが込められています。

戦争中で、物が不足していた時代でも七五三は行われ、千歳飴も売られていたのですね。
いつの時代も親が子どもを思う気持ちは変わらないのでしょう。

◎参考文献:「子どもに伝えたい年中行事」(386/H81)開架書棚(児童書)

「心をそだてる 子ども歳時記12か月」(386.1//Ko44)開架書棚(児童書)

「まるごとわかる 365日ものしり百科 11月」(386/Ta87/11)開架書棚(児童書)

—図書室から—

朝晩はだいぶ肌寒くなってきました。九段界隈の紅葉はもうすぐですね。体調管理に気をつけ、季節の移り変わりを楽しみましょう。

ぶらりらい ぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 151

2012年11月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1